

指導計画 英語科 第六学年 題材名 Unit6 「I enjoyed school.」 全8時間計画

<p>目標</p>	<p>・自分で決めた相手（家族や先生、七小のみんな等）に向けて、小学校の楽しさについて知ってもらうために、自分の小学校の思い出について、相手に分かりやすく話したり、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いたりすることができる。</p> <p>新学習指導要領より</p> <p>ウ 話すこと [発表]</p> <p>(ウ) 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。</p> <p>オ 書くこと</p> <p>(イ) 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p>				
<p>評価規準</p>	<p>知識・技能</p> <p>話すこと <知識> 小学校の学校行事やしたこと、感想に関する語句や We went/saw/ate～. It was～.の表現について理解している。 <技能> 学校行事やしたこと、感想など、小学校の思い出について、話す技能を身に付けている。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、相手に伝わるように工夫しながら思い出の学校行事について、話している。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、相手に伝わるように工夫しながら思い出の学校行事について、話そうとしている。</p>		
<p>書くこと</p>	<p><知識> 小学校の学校行事やしたこと、感想に関する語句や We went/saw/ate～. It was～.の表現について理解している。 <技能> 学校行事やしたこと、感想など、小学校の思い出について、書く技能を身に付けている。</p>	<p>自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、思い出の学校行事について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いている。</p>	<p>自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、思い出の学校行事について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書こうとしている。</p>		
<p>過程</p>	<p>時間</p> <p>○ねらい 〇めあて</p>	<p>☆振り返り（意識）</p>	<p>知技</p>	<p>思判表</p>	<p>評価</p> <p>◇評価項目 <方法・観点></p>
<p>つかむ</p>	<p>1</p> <p>〇自分で決めた相手に向けて、小学校の楽しさについて知ってもらうために自分の小学校の思い出について紹介しよう。</p> <p>〇教師による小学校の思い出の紹介を聞いたり試しの活動を行ったりすることを通して、単元の課題の見通しをもてるようにする。</p> <p>↓</p> <p>小学校の思い出を紹介するために、紹介する内容やその言い方について考えよう。</p>	<p>☆紹介したい行事の言い方を英語で何というのか、言えるようにしたい。【言語面】</p> <p>☆一番の思い出は決まったが、紹介する内容を具体的に考えられなかった。【内容面】</p> <p>☆まだあまり小学校の思い出についてふり返ったことがなかったので、これからよく考えていきたい。【内容面】</p>	<p>※本時では、目標に向けて指導を行うが、記録に残す評価は行わない。</p>		
<p>追究する</p>	<p>2</p> <p>〇思い出の行事名について理解し、聞き取ったり、思い出の学校行事を話し合ったりする技能を身に付けられるようにする。</p> <p>思い出の行事名の言い方を知って、好きな学校行事を言ったり聞いたりしよう。</p>	<p>☆思い出の行事名を英語で言えた。【言語面】</p> <p>☆友達と話しながらいろいろな行事のよかったところを思い出せた。【内容面】</p>	<p>※本時では、目標に向けて指導を行うが、記録に残す評価は行わない。</p>		
<p></p>	<p>3</p> <p>〇思い出の行事の中での出来事やその感想を言い表す表現を理解し、それらを聞いて具体的な情報を聞き取る技能を身に付けられるようにする。</p> <p>思い出の行事の中でやったことやその感想を聞いて、理解しよう。</p>	<p>☆今まで fun しか使っていなかったが、新しい言い方が分かり、使ってみたい。【言語面】</p> <p>☆外国の行事でパジャマデーというのが、日本にないのでおもしろかった。【内容面】</p>	<p>※本時では、目標に向けて指導を行うが、記録に残す評価は行わない。</p>		

追究する	4	<p>○思い出の行事の中での出来事やその感想を言い表す表現を理解し、したことや感想を話し合ったりする技能を身に付けられるようにする。</p> <p>思い出の行事の中でやったことやその感想を言ったり、友達の言っていることを聞いたりしよう。</p>	<p>☆友達の話していた英語の言い方を自分も使いたいと思った。 【言語面】</p> <p>☆友達の内容を聞いて、その思い出もいいなと思った。 【内容面】</p> <p>☆まだあまり内容が決まっていなくてもっと話せるようにしたい。 【内容面】</p>	※本時では、目標に向けて指導を行うが、記録に残す評価は行わない。			
	5	<p>○思い出の行事について、ペアでやりとりして話したり聞いたりする活動を重ね、伝えたいことを決められるようにする。</p> <p>自分の小学校一番の思い出について、友達とやりとりしながら、一番話したいことを決めよう。</p>	<p>☆友達に質問されて答えたことを、話したい内容に入れた。 【内容面】</p> <p>☆友達の話している順番が分かりやすかったので、その順番を使いたい。 【言語面】</p>	※本時では、目標に向けて指導を行うが、記録に残す評価は行わない。			
	6	<p>○小学校の思い出について、情報を整理しながら、わかりやすく相手に伝えられるように工夫したり、最後に話したことを書いたりできるようにする。</p> <p>自分が言った、思い出の行事の中でやったことやその感想を、忘れないように書き留めよう。</p>	<p>☆感想は簡単だったが、したことを書くのは長くて難しかった。 【言語面】</p> <p>☆けっこう見やすく書けたと思う。 【言語面】</p>	書		<p>◇書くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学校行事やしたこと、感想について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いている。 <p><行動観察・ワークシート></p>	
まとめる	7	<p>○小グループでの発表の場面で、メンバーを替えて繰り返し練習しながら、話したい内容や自分の気持ちなどを、自分で決めた相手に、分かりやすく整理して紹介できるようにする。</p> <p>小学校一番の思い出について、自分で決めた相手に分かりやすく紹介しよう。</p>	<p>☆話したい内容を友達に分かりやすく紹介できた。【言語面】</p> <p>☆友達がなぜその思い出を選んだのか理由が分かった。【内容面】</p>	発	発	発	<p>◇話すこと（発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学校行事やしたこと、感想に関する語句や We went/saw/ate～. It was～. の表現を用いて話している。 ・自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、相手に伝わるように工夫しながら思い出の学校行事について、話している。<行動観察・GrowUpSheet> ・自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、相手に伝わるように工夫しながら思い出の学校行事について、話そうとしている。<行動観察・GrowUpSheet>
	8	<p>○小学校一番の思い出の紹介で話したこと（思い出の内容や感想など）を、例文を参考にしながら文のルールに沿って書けるようにする。</p> <p>自分で決めた相手や、七小のみんなに見せるための思い出ポスターを作ろう。</p>	<p>☆小学校卒業に向けていい思い出になるポスターができた。 【内容面】</p> <p>☆友達が一番の思い出が、けっこう意外だったのでびっくりした。 【内容面】</p> <p>☆七小のみんなのために分かりやすく丁寧にきれいに書けた。 【言語面】</p>	書	書		<p>◇書くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、思い出の学校行事について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いている。<行動観察・ポスター> ・自分の小学校での思い出を知ってもらうために、したことや感想など、思い出の学校行事について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書こうとして

いる。<行動観察・ポスター・GrowUpSheet >

【デモの例文】

A: Hello. What's your favorite memory of the school?

B: Umm... My favorite memory is the Rinkan-gakkou trip in the 5th grade.

A: Oh, I see. How was that?

B: It was hard, but fun!

A: Good. What did you do at that time?

B: I went to Yabuzuka, Ota with my classmates by train. I had one night there with my friends.

Also I had a camp fire in the evening. It was so exciting! I sang many songs and I enjoyed dancing!

How about you? What's your favorite memory of the school?

A: For me... My favorite memory is the Sport day.

B: Oh. How was that? Did you enjoy it?

A: Yes! I had a tug of war. It was great! Our class won the 1st prize. I enjoyed dancing, too.

B: Good. Thank you.

【最終活動の例文】（「My favorite memory ポスター」を見せながら）

A: Hello. My favorite memory is the School Trip.

I went to Kamakura and I visited Zeni-arai Benten.

This is Zeni-arai Benten. (写真を指さしながら)

I enjoyed washing money! It was exciting!

Also, I visited Komachi-dori street.

I ate takoyaki there. It was so good!

And, I bought a souvenir for my family.

This is my souvenir, Hato-Sabure cookies. (写真を指さしながら)

It was cute and delicious!

I enjoyed the school trip.

Thank you.

B: Hello. My favorite memory is the Sport Day.

It was great!

Every day, I practiced running, and I ran in the interclass relay race.

It was exciting!

Also, I enjoyed Soran-bushi dance. I like Soran-bushi dance very much!

Thank you.

英語科 学習指導案

令和3年11月11日(木) 第5校時(14:05～14:50) 6年1組 指導者 T1 栗原 美和
ALT ゲールン ニューハ

I 単元名(題材名) Unit 6 「I enjoyed school.」(Blue Sky elementary 6)

II 学習指導要領上の位置付け

目標	(4) 話すこと [発表] (ウ) 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 (5) 書くこと (イ) 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。
内容	エ 話すこと [発表] (ウ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関する事柄など、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動。 オ 書くこと (エ) 相手に伝えるなどの目的をもって、名前や年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。

III 目 標

- (1) 思い出の学校行事やそこでしたこと、感想を伝える表現について理解し、それらを用いて、自分のことを伝える技能を身に付けている。また、音声で十分慣れ親しんだ表現について、語順を意識しながら、文を書くときのルールに沿って正しく書き写す技能を身に付けている。(知識・技能)
- (2) 相手に、自分の小学校での思い出を知ってもらうために、思い出の学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分のことを相手に伝えることができる。また、思い出を自分の選んだ相手に向けて残すために、それらについて見本を見ながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことを書いたりできる。(思考・判断・表現)
- (3) 自分の選んだ相手に、自分の小学校での思い出を知ってもらうために、思い出の学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分のことを伝えようとしている。また、思い出を自分の選んだ相手に向けて残すために、それらについて見本を見ながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことを書いたりしようとしている。
(主体的に学習に取り組む態度)

IV 指導計画 ※別紙参照

V 「つかむ課程」における授業の展開(1/8) (本時)

1 ねらい 教師による小学校一番の思い出の紹介を聞いたり試しの活動を行ったりすることを通して、単元の課題の見通しをもてるようにする。

2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：振り返りの子供の意識
<p>1 あいさつ・ウォームアップをする（5分）</p> <p>（1）Mini Talk を行う。</p> <p>○活動の後に、表現できなかったことや間違いを指導・修正し、相手を変えてもう一度活動させる。</p>			
<p>2 6年間の七小の生活をふり返る中でどんな学校行事があったかを思い出す。（5分）</p> <p>○児童から出た行事名を教師がピクチャーカードで確認し、黒板に貼っていく。また、教科書 P.62-63 にどんな学校行事が示してあるか確認させる。</p> <p>○ALT の思い出の学校行事について、教師によるやりとりによって紹介し、海外の学校での行事にも関心を持てるようにする。</p>			
<p>3 教師による「小学校一番の思い出の紹介ビデオ」を見て、単元の課題をつかむ。（5分）</p> <p>○教師による発表ビデオを見て、「七小一番の思い出」についての内容を推測させる。</p> <p>○複数の教師の紹介する画像や、楽しそうになつかしむ雰囲気での発表を見て、単元の課題や七小のみんなに紹介したい学校の思い出について、関心を持てるようにする。</p>			
<p>単元のめあて 家族や先生、七小のみんなに自分の成長や小学校の楽しさについて知ってもらうために、自分の小学校一番の思い出について紹介しよう。</p> <p>・配布された Grow Up Sheet に単元のめあてを書き込む。</p>			
<p>4 本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <p>○教師によるやりとり（2回目）を通して、「小学校一番の思い出は何か」から、「思い出の行事でしたことやその感想」を紹介し合う場面を見て、どんな内容を言えばいいのかに気付かせる。</p>			
<p>本時のめあて 小学校の思い出を紹介するために、紹介する内容やその言い方について考えよう。</p>			
<p>5 試しの活動をして、自分が伝えたいことを紹介するのに必要な言い方について、既習事項を使ってどこまで言えるかを知る。（15分）</p> <p>（1）自分が伝えたい小学校一番の思い出について、3人組で紹介する。（試しの活動） （話し手の紹介の様子を、聞き手の児童のタブレットでそれぞれ録画する。）</p> <p>（2）自分が伝えたい小学校一番の思い出についてなんとなく言える（または学校行事名を英語で何といたらよいか分からない）が、なぜその思い出を選んだのか理由が思いつかなかったり（内容面）、英語で何と言ったらよいか分からなかったり（言語面）、会話が継続できなかったり、さらにはまだ一番の思い出がまだ決められなかったりすることなどに気付く。</p>			

(3) My favorite memory is the ~の言い方をデモでもう一度聞いて、表現に気付く。

○教科書 P.66 のチャンツを紹介する。

(4) ペアを変えてやりとりする中で、新たな課題がいろいろあることに気付く。

教師による小学校一番の思い出の紹介を聞いたり試しの活動を行ったりすることを通して、単元の課題を把握している。

6 単元のゴールに向けて、どんなことをやっていくのかを確認する。(5分)

○友達とやりとりしていく中で、自分にとっての小学校一番の思い出は何なのか、その理由は何なのかを決めていくことが必要であることを全体で確認させる。(内容面の確認)

○自分にとっての小学校一番の思い出について紹介するために、英語でどんな表現が言えるようになりたいのかを全体で確認させる。(言語面の確認)

7 本時のまとめ・振り返りをする。(5分)

○教科書 P.70 の Looking Back を見せ、この単元で何ができるようになればいいのか確認させる。

○ Grow Up Sheet に、単元のゴールに向けて自分が必要なこと(言語面・内容面)を書かせる。

また、書いた振り返りをロイロノートで撮影して提出させる。

○何人かの振り返りを紹介し、全体で共有する。

☆自分の小学校一番の思い出は決められたが、紹介する内容を具体的に考えられなかったので、もっと思い出せるようになりたい。【内容面】

☆まだあまり小学校の思い出についてふり返ったことがなかったので、これからよく考えていきたい。【内容面】

☆紹介したい行事の言い方を英語で何というのか、言えるようにしたい。【言語面】

☆行事の名前を英語で知っているものもあったが、知らないものもあったので、これから全部覚えていきたい。【言語面】

英語科 学習指導案

令和3年11月12日（金）第3校時（10：55～11：40）6年1組 指導者 T1 栗原 美和
ALT ゲールン ニューハ

I 単元名（題材名） Unit 6 「I enjoyed school.」 (Blue Sky elementary 6)

II 学習指導要領上の位置付け

目標	(4) 話すこと [発表] (ウ) 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 (5) 書くこと (イ) 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。
内容	エ 話すこと [発表] (ウ) 簡単な語句や基本的な表現を用いて、学校生活や地域に関することなど、身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを話す活動。 オ 書くこと (エ) 相手に伝えるなどの目的をもって、名前や年齢、趣味、好き嫌いなど、自分に関する簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いた例の中から言葉を選んで書く活動。

III 目 標

- (1) 思い出の学校行事やそこでしたこと、感想を伝える表現について理解し、それらを用いて、自分のことを伝える技能を身に付けている。また、音声で十分慣れ親しんだ表現について、語順を意識しながら、文を書くときのルールに沿って正しく書き写す技能を身に付けている。(知識・技能)
- (2) 相手に、自分の小学校での思い出を知ってもらうために、思い出の学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分のことを相手に伝えることができる。また、思い出を自分の選んだ相手に向けて残すために、それらについて見本を見ながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことを書いたりできる。(思考・判断・表現)
- (3) 自分の選んだ相手に、自分の小学校での思い出を知ってもらうために、思い出の学校行事について、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分のことを伝えようとしている。また、思い出を自分の選んだ相手に向けて残すために、それらについて見本を見ながら簡単な語句や基本的な表現を書き写したり、自分のことを書いたりしようとしている。
(主体的に学習に取り組む態度)

IV 指導計画 ※別紙参照

V 「追究する課程」における授業の展開（2／8）（本時）

1 ねらい 思い出の行事名について理解して、聞きとったり、思い出の学校行事を話し合ったりする技能を身に付けられるようにする。

2 展開

学習活動 (分)	○: 留意点	点線囲: 評価	☆: 振り返りの子供の意識
1 あいさつをする (2分) ○ウォームアップをかねて、元気よく英語であいさつをさせる。			
2 本単元の課題を再確認し、本時のめあてをつかむ。(10分) (1) 前時の内容を振り返り、本単元の課題を再確認する。 ○教科書 P.70 を示しながら、どんなことができるようになりたいのか、そのために何をやっていくのかを確認させる。 (2) 前時に行った「試しの活動」をもう一度して、自分がまず伝えたいことを相手に紹介するための課題は何かを知る。 ○何人かに発表させ、自分が伝えたい行事名の英語での言い方を知りたいこと、一番の思い出がまだ決められていないことなど、課題を共有して確認させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">本時のめあて 思い出の行事名の言い方を知って、好きな学校行事を聞いたり言ったりしよう。</div> ○「試しの活動」で自分が選んだ学校行事名を確認させ、児童から出た行事名を教師がピクチャーカードで確認し、黒板に貼っていく。			
3 課題を追究する。(23分) (1) 行事名の英語での言い方を知る。(10分) ○「試しの活動」で自分が選んだ学校行事名について、教科書 P.62-63 や黒板のピクチャーカードを使って英語の言い方を聞かせる。 ○行事名の英語での言い方を、教科書の Jingle(QR コード) を使ってロイロノートで発音を聞かせたり、ALT に質問させたりして、確認させる。 ○前時の教師が紹介したビデオでもう一度聞かせたり、デモの発表を見せたりして、表現に気付かせる。My favorite memory is the ～. (the が行事名につくことも確認させる。) ○教科書 P.66 のチャンツを紹介する。 (2) 個別に練習をする。(5分) ○自分で選んだ学校行事を示す内容の画像を取り込ませ、それを使って発表練習させる。 ○ヒントとして、前時の教師による発表ビデオを聞かせる。 ○英語での言い方や発音が分からない児童には、前日の教師による発表ビデオを繰り返し聞かせたり、ALT に質問させたりして、個別で対応する。 (3) ペア練習をタブレットを指し示しながらする。(8分) ○ペアを変えて繰り返し何回かやりとりさせる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">思い出の行事名について理解し、相手の紹介する内容を聞き取ったり、自分が紹介したい学校行事を紹介したりしている。</div>			

7 本時のまとめ・振り返りをする。(10分)

○ Grow Up Sheet に、本時のめあてに対して自分ができたことやもっとできるようになりたいこと、ペアの相手とのやりとりで思ったこと（言語面・内容面）を書かせる。また、書いた振り返りをロイロノートで撮影して提出させる。

○何人かに発表させ、全体で共有する。

☆友達は思い出が決まっていたが、自分はまだ一番の思い出が決められていないので、次のときまでにはよく考えて決めたい。【内容面】

☆友達の言っている内容を聞いて、自分もいいなと思うものがあった。【内容面】

☆友達の言っている内容が、けっこう意外だったので、びっくりした。【内容面】

☆好きな学校行事を英語で言うのが難しかったので、忘れないようにしたい。【言語面】

☆自分が決めた行事の名前は言えるようになったが、友達の行事名で難しいのがあったので、これから全部分かるようにしたい。【言語面】